

別添：JSCT MM14 臨床研究 共同研究実施医療機関および研究責任医師一覧

2020年1月27日 作成

研究実施機関	所属部署	職名	研究責任医師	住所	電話番号
市立札幌病院	血液内科	部長	山本 聡	札幌市中央区北 11 条西 13-1-1	011-726-2211
秋田大学医学部附属病院	血液内科	講師	藤島 直仁	秋田市広面字蓮沼 44-2	018-884-6313
宮城県立がんセンター	血液内科	診療科長	原崎 頼子	名取市愛島塩手字野田山 47-1	022-384-3151
山形県立中央病院	血液内科	輸血部長	大本 英次郎	山形市青柳 1800	023-685-2626
新潟大学医歯学総合病院	血液内科	総括医長	瀧澤 淳	新潟市中央区旭町通 1 番町	025-368-9026
群馬大学医学部附属病院	血液内科	診療科長	半田 寛	前橋市昭和町 3-39-15	027-220-8166
渋川医療センター	血液内科	内科系診療部長	松本 守生	渋川市白井 383	0279-23-1010
近畿大学医学部附属病院	血液・膠原病内科	診療部長・教授	松村 到	大阪狭山市大野東 377-2	072-366-0221
近江八幡市立総合医療センター	内科	部長	高橋 良一	近江八幡市土田町 1379	0748-33-3151
京都府立医科大学附属病院	血液内科	部長	黒田 純也	京都市上京区河原町通広小路上ル 梶井町 465	075-251-5111
京都鞍馬口医療センター	血液内科	内科部長	淵田 真一	京都市北区小山下総町 27	075-441-6101
恵寿金沢病院	内科	科長	村田 了一	金沢市下新町 6-26	076-220-9192
金沢大学附属病院	血液・呼吸器内科	講師	高松 博幸	金沢市宝町 13-1	076-265-2276

JCHO 神戸病院	内科	部長	足立 陽子	神戸市北区惣山町 2-1-1	078-594-2211
兵庫県立がんセンター	血液内科	部長	村山 徹	明石市北王子町 13-70	078-929-1151
山口大学医学部附属病院	第三内科	准教授	湯尻 俊昭	宇部市南小串 1-1-1	0836-22-2837
中国中央病院	血液内科	部長	木口 亨	福山市御幸町大字上岩成 148-13	084-970-2121
岡山医療センター	血液内科	臨床研究部長	角南 一貴	岡山市北区田益 1711-1	086-294-9911
高知大学医学部附属病院	血液内科	講師	砥谷 和人	南国市岡豊町小蓮 185-1	088-880-2345
原三信病院	血液内科	部長	上村 智彦	福岡市博多区大博町 1-8	092-291-3434
福岡赤十字病院	血液腫瘍内科	部長	谷本 一樹	福岡市南区大楠 3-1-1	092-521-1211
九州大学病院	血液・腫瘍・心血管内科	准教授	宮本 敏浩	福岡市東区馬出 3-1-1	092-642-5230
浜の町病院	血液内科	部長	衛藤 徹也	福岡市中央区舞鶴 3-5-27	092-721-0831
九州医療センター	血液内科	科長	岩崎 浩己	福岡市中央区地行浜 1 丁目 8-1	092-852-0700
JCHO 九州病院	血液・腫瘍内科	医長	小川 亮介	北九州市八幡西区岸の浦 1-8-1	093-641-5111
久留米大学病院	血液・腫瘍内科	診療科長・教授	長藤 宏司	久留米市旭町 67	0942-31-7852
熊本医療センター	血液内科	副院長	日高 道弘	熊本市中央区二の丸 1-5	096-353-6501

1. 研究支援・資金管理

本研究は、セルジーン株式会社より「医師主導臨床研究に関する契約」に基づき一般社団法人九州臨床研究支援センターが資金提供を受けて研究者のグループである、JSCT 研究会が主体となって実施する。一般社団法人九州臨床研究支援センターは、医療機関から独立した非営利の組織であり、本研究の研究計画書の作成から研究の実施、研究結果の公表まで JSCT 研究会の研究者を支援する。

なお、本研究ではセルジーン株式会社が製造・販売する製剤も用いて行なわれるが、セルジーン株式会社は本研究の実施、解析、報告に関わることはなく、研究結果に影響を与える状況にはない。

2. 研究代表医師の利益相反管理

研究代表医師である独立行政法人国立病院機構岡山医療センター血液内科角南一貴は、本研究に用いるレナリドミド水和物カプセル、デキサメタゾン錠を製造販売しているセルジーン株式会社と、本研究に用いるフィルグラスチム（遺伝子組換え）製剤を製造販売している武田薬品工業株式会社から、年間 100 万円以上の講演料・原稿執筆料等を受け取っている。

研究代表医師は、利益相反管理基準及び利益相反管理計画について、九州大学病院臨床研究審査委員会の意見を聴き、適切な管理を行う。

3. 研究責任医師・研究分担医師等の利益相反管理

近畿大学病院血液・膠原病内科の研究責任医師である松村到は、本研究に用いる試験薬注射用シクロホスファミド水和物を製造販売している塩野義製薬株式会社と、本研究に用いる試験薬フィルグラスチム（遺伝子組換え）製剤を製造販売している協和キリン株式会社より、年間 200 万円を超える奨学寄附を内科学教室血液・膠原病内科部門に受けている。

京都府立医科大学附属病院血液内科の研究責任医師である黒田純也は、本研究に用いる注射用ボルテゾミブを製造販売しているヤンセンファーマ株式会社と、本研究に用いるレナリドミド水和物カプセル、デキサメタゾン錠を製造販売しているセルジーン株式会社から、年間 100 万円以上の講演料・技術指導料等を受け取っている。

金沢大学附属病院血液内科の研究責任医師である高松博幸は、本研究に用いる注射用ボルテゾミブを製造販売しているヤンセンファーマ株式会社から、年間 100 万円以上の講演料・原稿執筆料等を受け取っている。

医療法人原三信病院血液内科の研究責任医師である上村智彦は、本研究に用いる注射用ボルテゾミブを製造販売しているヤンセンファーマ株式会社から、年間 100 万円以上の講演料・原稿執筆料等を受け取っている。

本研究において、利益相反申告者となる研究責任医師・研究分担医師及び統計解析責任者は、実施医療機関の管理者に研究者利益相反自己申告書を提出し、事実関係の確認を依頼し、利益相反管理計画を研究代表医師に提出する。研究代表医師は、当該利益相反確認報告書を受け取りその内容を踏まえ、利益相反管理計画を作成し、九州大学病院臨床研究審査委員会の意見を聴き、適切な管理を行う。

以上